

2022年8月5日 東京都学生弓道連盟

第69期 定時総会

0. 出席者紹介

東京都学生弓道連盟 副会長 米田 文彦先生（早稲田大学OB）
副会長 竹尾 和臣先生（明治大学OB）



01. 表彰式

01. 表彰式

- 優勝杯返還

- 第68期新人戦優勝校 慶應義塾大学
- 第68期女子部新人戦優勝校 國學院大學

- 賞品授与

- 第69期新人戦
 - ・ 優勝 法政大学
 - ・ 準優勝 中央大学
 - ・ 第三位 桜美林大学
- 第69期女子部新人戦
 - ・ 優勝 慶應義塾大学
 - ・ 準優勝 日本大学
 - ・ 第三位 早稲田大学

01. 表彰式

● 新人賞

- ・ 櫻井 太介 くん (中央大学 3年)
- ・ 富岡 大貴 くん (慶應義塾大学 2年)
- ・ 堀野 文喜 くん (國學院大學 2年)
- ・ 飯田 智也 くん (上智大学 2年)
- ・ 明東 奏吾 くん (東京都市大学 2年)

● 女子部新人賞

- ・ 山本 有津 さん (桜美林大学 2年)
- ・ 柿崎 綾乃 さん (日本大学 3年)
- ・ 丹野 怜未 さん (日本大学 3年)
- ・ 渡邊 ゆり子 さん (早稲田大学 3年)
- ・ 占部 愛依理 さん (慶應義塾大学 3年)
- ・ 桐本 愛里 さん (慶應義塾大学 2年)
- ・ 濱田 莉香子 さん (慶應義塾大学 2年)
- ・ 東 咲季 さん (國學院大學 2年)

01. 表彰式

講評

米田 文彦 先生（東京都学生弓道連盟 副会長）

02. 定足数・議決権 確認

- 都学連規約 第18条《定足数》

「総会は加盟校の三分の二以上の出席、又は委任状の提出がなければこれを開くことはできない」

⇒ **本総会は正常に成立**

- 都学連規約 第20条《議決権の行使》

「総会の議決権は各大学1票とし、代表者1名がこれを行使できる」

定時総会の位置づけ

- 第十九条 《決議の内容》
総会では次の事項を決議する。
 - 一、規約の変更
 - 二、毎事業年度の事業計画
 - 三、収支予算・事業報告並びに収支決算
 - 四、連盟費並びにその他分担金の徴収方法
 - 五、その他重要事項

議事次第 概略

前半

- ・第69期 事業報告
- ・第69期 決算報告
- ・役員選出
- ・第70期 事業計画案
- ・第70期 予算案

後半

- ・都学連規約 改正について
- ・春季中央委員会 内容報告
- ・役員派遣負担金制度について
- ・女子部記録会行射本数について
- ・グループディスカッション
- ・第70期リーグ戦に関して
- ・連絡事項その他

03. 第69期 事業報告

第69期 委員長 南嶋洋平

2022年度 東京都学生弓道連盟 事業報告

年	月	日	曜日	行事名	会場
2022	3	4	土	令和4年度新人戦・女子部新人戦 第1回戦	オンライン開催
		5	日	令和4年度新人戦・女子部新人戦 第2回戦	オンライン開催
		11	土	令和4年度新人戦・女子部新人戦 第3回戦	オンライン開催
		18	土	令和4年度新人戦・女子部新人戦 準決勝	対面開催
		19	日	令和4年度新人戦・女子部新人戦 決勝戦・3位決定戦	対面開催
	5	3-4	水-木	春季中央委員会	国立オリンピック記念青少年応援センター
		5	金	第61回 女子部記録会	明治神宮至誠館 第二弓道場
		6	土	第61回 百射会	明治神宮至誠館 第二弓道場
		13	土	第53回 全関東学生弓道選手権大会 男子団体・個人予選	オンライン開催
		14	日	第53回 全関東学生弓道選手権大会 女子団体・個人予選	オンライン開催
	6	4	日	第53回 全関東学生弓道選手権大会 決勝大会説明会	オンライン開催
		10	土	第53回 全関東学生弓道選手権大会 決勝大会（男子）	日本武道館
		11	日	第53回 全関東学生弓道選手権大会 決勝大会（女子・OB）	日本武道館
		24	土	（主管）第35回 全国大学弓道選抜大会	明治神宮至誠館 第二弓道場
		25	日	（主管）第35回 全国大学弓道選抜大会	明治神宮至誠館 第二弓道場
	7	1	土	（主管）第71回 全日本学生選手権大会 個人予選	オンライン開催
		2	日	（主管）第71回 全日本学生選手権大会 個人予選	オンライン開催
	8	29	土	第60回東京都実業団弓道連盟・東京都学生弓道連盟親睦射会	東京武道館
		5	土	定時総会	国立オリンピック記念青少年応援センター
		21	月	（主管）第71回 全日本学生選手権大会	神戸グリーンアリーナ
		22	火	（主管）第71回 全日本学生選手権大会	神戸グリーンアリーナ
		23	水	（主管）第71回 全日本学生選手権大会	神戸グリーンアリーナ
		24	木	（主管）第71回 全日本学生遠的選手権大会	神戸総合運動公園
		25	金	夏季中央委員会	神戸市教育会館
		31	木	任期交代	-

04. 第69期 決算報告

第69期 専任委員（会計） 山崎洋紀

令和5年度 東京都学生弓道連盟 決算書 (8月3日時点)

収入の部		支出の部	
前年度繰越金	10,152,562	大会参加費	12,342,195
部員登録費(1000×2015)	2,015,000	女子部記録会	311,902
定時総会費	0	百射会	251,062
連盟費(20000×50, 10000×4)	1,040,000	全関東大会	11,118,000
代々木研修参加費	490,000	新人戦関係	120,720
参加費(10000×47, 5000×4)	490,000	リーグ戦関係	540,511
大会参加費	8,725,000	学生弓友印刷費	388,850
女子部記録会参加費(3500×72)	252,000	全關結果号発行費	0
百射会参加費(5500×48)	264,000	中央委員会参加費	0
全関東大会参加費	8,209,000	定時総会費	17,220
団体戦(20000×151)	3,020,000	代々木研修費	632,292
個人戦(2000×1897)	3,794,000	会場借用費	618,200
OB対抗戦(20000×47)	940,000	食費	12,836
運営負担金(5000×91)	455,000	備品代	1,256
事前売上	147,000	郵送通信費	160,132
パンフレット	147,000	交通費	809,951
グッズ	0	備品代	1,811,126
広告費	2,202,000	飲食費	19,622
		伊勢大会援助費	0
		小道場使用料	16,500
		サーバー利用料	6,144
		電話代	190,311
		手数料	21,490
援助費	560,000	次年度繰越金	8,915,762
利息	33		
雑収入	0		
収入合計	25,331,595	支出合計	25,331,595

令和5年 8月 3日

東京都学生弓道連盟
委員長 南嶋洋平
副委員長会計 若尾瑞貴

臨時総会開催のお知らせ

- 2023年8月に実施予定
- 内容に関して
 - 監査済み会計報告（第69期決算報告、第70期予算案）
 - 夏季中央委員会報告
- オンラインにて開催予定

05. 役員選出

都学連規約 確認

- 都学連規約第9条《選出》（要約）

- 会長及び副会長は総会の承認を経て推薦される。但し加盟大学OBに限定
 - 委員長以下、学連役員は総会の承認を経て任命される
- ※「承認」とはすなわち「議決」をさす

- 都学連規約第21条《議決の方式》（要約）

- 加盟校の過半数にて決議
- 同数の場合は議長（委員長）に決断を一任

役員の改選① (推薦一覧)

- 委員長 : 南嶋洋平 (慶應義塾) → **酒井駿輔** (早稲田)
- 副委員長 : 伊藤尚輝 (東京工業) → **西山知里** (慶應義塾)
- 副委員長会計 : 若尾瑞貴 (桜美林) → **山崎洋紀** (東京都立)
- 副委員長総務 : 竹中寛太 (明治学院) → **狩野秀鷹** (芝浦工業)
- 女子部委員長 : 伊藤朱璃 (日本女子) → **村岡明花音** (東京理科)
- 女子部副委員長 : 平野なな星 (日本) → **土井可蓮** (東京農業)

- 個別に承認する必要あり

役員の改選②

- (新規) 専任委員及び運営委員

- 宮良由宇土 (慶應義塾大学)
- 廣瀧 小夏 (帝 京大学)
- 林 悠 (一 橋大学)
- 松井 天斗 (明治学院大学)
- 宮部 杏菜 (上 智大学)
- 根本 日子 (学 習 院 大学)

以上6名

- まとめての承認の議決となる

06. 第70期 事業計画案

第70期 委員長 酒井駿輔

年	月	日	曜日	行事名	会場	
2023	8	5	土	定時総会	国立オリンピック記念青少年総合センター	
		21-23	月-水	第71回全日本学生弓道選手権大会	グリーンアリーナ神戸	
		24	木	第71回全日本学生弓道遠的選手権大会	神戸総合運動公園 球技場	
		25	金	夏季中央委員会	神戸市教育会館	
		31	木	<任期交代>		
	9	17	日	リーグ戦第I週	対面開催	
		24	日	リーグ戦第II週	対面開催	
	10	1	日	リーグ戦第III週	対面開催	
		8	日	リーグ戦第IV週	対面開催	
		15	日	リーグ戦第V週	対面開催	
		21-22	土-日	リーグ戦 予備週	—	
		28-29	土-日	リーグ戦 順位決定戦	対面開催	
	11	4-5	土-日	リーグ戦 入替戦	対面開催	
		23-24	木-金	第71回全日本学生弓道王座決定戦	神宮弓道場	
		24	金	第69回東西学生弓道選抜対抗試合	神宮弓道場	
		25-26	土-日	第47回全日本学生弓道王座決定戦	神宮弓道場	
		26	日	第47回東西学生弓道選抜対抗試合	神宮弓道場	
	12	土-日	第49回学生弓道合同研修会	対面開催予定		
	2024	2	18	日	新人戦・女子部新人戦 トーナメント抽選会	オンライン開催予定
		3	2-3	土-日	新人戦・女子部新人戦 トーナメント1・2回戦	対面開催予定
9-10			土-日	新人戦・女子部新人戦 トーナメント3・4回戦	対面開催予定	
16-17			土-日	新人戦・女子部新人戦 トーナメント準決勝・決勝・3位決定戦	対面開催予定	
5				部学連 女子部記録会	全日本弓道連盟中央道場・明治神宮至誠館弓道場	
				部学連 百射会	全日本弓道連盟中央道場・明治神宮至誠館弓道場	
				春季中央委員会		
				第54回全関東学生弓道選手権大会 男子予選 第54回全関東学生弓道選手権大会 女子予選		
6		15-16	土-日	第54回全関東学生弓道選手権大会	日本武道館	
				第36回全国大学弓道選抜大会	全日本弓道連盟中央道場・明治神宮至誠館弓道場	
7				第72回全日本学生弓道選手権大会 男子個人予選 第72回全日本学生弓道選手権大会 女子個人予選		
				第72回全日本学生弓道選手権大会		
8				第72回全日本学生弓道遠的選手権大会		
				定時総会		
		31		<任期交代>		

事業計画案

- 12月以降の日程は仮組み
- 変更の可能性あり

第49回学生弓道合同研修会に関して（予定）

- 2023年12月の週末に実施予定
- 内容に関して
 - 本日討議する予定の「検討事案」の決定
 - 規約改正
 - 現在、会場と日程を調整中
- 検討中
 - 土日で**1泊2日**で開催の可能性（宿泊所は学連で手配予定）
⇒詳細決定次第連絡。

07. 第70期 予算案

第70期 副委員長会計 山崎洋紀

令和6年度 東京都学生弓道連盟 予算書 (8月3日時点)

収入の部		支出の部	
前年度繰越金	8,915,762	大会参加費	12,510,000
部員登録費(1000×2000)	2,000,000	女子部記録会	300,000
定時総会費	0	百射会	300,000
連盟費(20000×50, 10000×4)	1,040,000	全関東大会	11,110,000
代々木研修参加費	490,000	新人戦関係	300,000
参加費(10000×50, 5000×4)	490,000	リーグ戦関係	500,000
大会参加費	8,766,000	学生弓友印刷費	432,850
女子部記録会参加費(3500×72)	252,000	定時総会費	20,000
百射会参加費(5500×48)	264,000	代々木研修費	85,000
全関東大会参加費	8,250,000	会場借用費	60,000
団体戦(20000×150)	3,000,000	食費	15,000
個人戦(2000×1900)	3,800,000	備品代	10,000
OB対抗戦(20000×50)	1,000,000	郵送通信費	30,000
運営負担金(5000×90)	450,000	交通費	1,000,000
事前売上	140,000	備品代	300,000
パンフレット	140,000	飲食費	50,000
グッズ	0	小道場使用料	20,000
広告費	2,200,000	サーバー利用料	15,000
援助費	460,000	電話代	200,000
利息	100	手数料	20,000
雑収入	0	記念式典積立金	800,000
		次年度繰越金	8,529,012
収入合計	24,011,862	支出合計	24,011,862

令和5年 8月 3日

東京都学生弓道連盟
 委員長 南嶋洋平
 副委員長会計 若尾瑞貴

新設項目について

- 全関東大会優勝旗作成費用
 - 現在、前進大会の名前が刺繍されたものを使用
 - 費用は、伊勢大会優勝旗作成費用を基に算出



新設項目について

- 75周年記念式典 積立金

- 積立背景

- 前回記念式典が50周年
→25年おきに実施することが妥当
- 前回開催経費が約800万円
→五年かけて積み立てることが妥当

- 積立方法（想定）

- 各種大会における役員経費からねん出
- 全関経費の余剰分から一部捻出
- 会計書類には、使用用途として支出に記載



まで休憩

08. 春季中央委員会 内容報告

全日本学生弓道連盟 執行委員長 井上由一郎
全日本学生弓道連盟 執行委員 猪俣竣介

第69回定時総会

全日本学生弓道連盟より



All Nippon University Kyudo Federation
全日本学生弓道連盟



内容

春期中央委員会の報告

今後の行事日程

その他お知らせ



春季中央委員会結果報告

- **役員交代人事**
 - 伊勢支部・東海支部の副委員長・女子部副委員長の交代
- **加盟関連事項**
 - 正加盟申請1校・準加盟報告5校
 - 正加盟脱退1校・準加盟脱退3校
 - 改称1校
- **役員に関する規定の整理**
 - 学生役員及び大会時役員の名称等を整理



春季中央委員会結果報告

懲戒処分及び処分規定の整理

- 懲戒処分
 - 種類：除名処分・降格処分・出場停止
 - 中央委員会での議決が必要
 - 対象校には口頭又は文書での弁明の機会を確保
- 処分
 - 種類：戒告・課徴金
 - 執行委員長の判断で実施、中央委員会での事後的承認
 - 対象校には文書での弁明の機会を確保



春季中央委員会結果報告

競技細則規定の整理

- 競技細則（例：選手監督必携）を規約上に位置付ける

執行副委員長広報の設置

- 各種SNSの運用を担当、学生弓道の普及に寄与



今後の行事予定

第71回全日本学生弓道選手権大会（近的大会）

- **日程** 2023年8月21日(月)～23日(水)
- **会場** グリーンアリーナ神戸

第54回全日本学生弓道遠的選手権大会（遠的大会）

- **日程** 2023年8月24日(木)
- **会場** 神戸総合運動公園球技場

※本連盟インスタグラムによる出場校紹介を受付中です
詳しくはメール/Twitterをご覧ください



今後の行事予定

第61回伊勢神宮奉納

第71回全日本学生弓道王座決定戦

第69回東西学生弓道選抜対抗試合

第47回全日本学生弓道女子王座決定戦

第47回女子東西学生弓道選抜対抗試合

- **日程** 2023年11月第4～5週
- **会場** 神宮弓道場（三重県伊勢市）

今後の行事予定

- 以降の行事については代々木研修会にてお知らせいたします
- 内容に変更が生じた場合、本連盟ホームページ並びにTwitterで告知いたします
- 選手監督必携等の各種資料は本連盟ホームページよりご確認ください



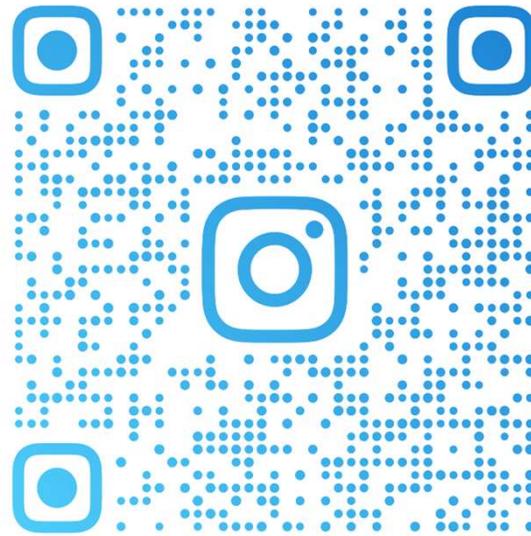
その他お知らせ

- 部員登録について

- 部員登録情報の変更、お問い合わせは
zennichi.kyudo@gmail.com までお願いします

- 送り先の間違いにご注意ください

フォローお願いします！



ZENNICHI_GKR

09. 都学連規約改正について

規約改正について

- **第二十三条《規約の改定》**

本規約の改正は、総会において出席校の三分の二以上の議決を必要とする。

出席校は39校

→26校以上の賛成で規約改正が成立

発議① 一部誤植に関して

- **問題点**

- 度重なる規約改正によって、参照される条項の番号や条項そのものの内容に誤植が生じている（具体的内容は議題詳細を参照）。

- **発議内容**

- 本来の意図に即したもののへの訂正（具体的内容は議題詳細を参照）

発議② 研修会の位置づけについて

- **問題点**

- 規約改正や役員改選を研修会でやっている現状と乖離
- 運営上、研修会で決定できる内容の幅を広げておくと円滑

- **発議・提案内容**

- 該当する条文を、以下のように改訂
- 学生弓道合同研修会は、加盟校間の親睦を図るため、年一回十二月に行う。
なお、この研修会は総会としての機能も併せ持つ。

発議③ 運営要項の位置づけについて

- **問題点**

- 現行規約において、細則は**実施要項**に準じる、との記載多数
- 実際に競技上の細則を記載しているのは**運営要項**

- **発議・提案内容**

- 該当する条項において、「実施要項」と記述のあるところに「運営要項」の記述を挿入。

10. 役員派遣負担金制度について

方針

- 現在に至るまでの経緯・議論の説明



- 各校議論の後、質疑応答の時間を設ける



- 挙手により決議
 - 金額設定方法も含めて、導入するか否か。
 - 部員登録費および連盟費の納入時期の関係上、この場で決定とする。

これまでの経緯

- 2022年8月 定時総会にて発議。
 - 発議背景の説明
- 2022年12月 学生弓道合同研修会にて検討。
 - 具体的な制度内容を検討。
 - 金額設定方法に問題あり。
 - 制度導入自体については、賛成多数で議決。
- 2023年1月 臨時総会にて再検討。
 - 改善した金額設定方法を説明。
 - 制度上、導入は来年度以降に持ち越し。

発議背景

- 様々な理由をもとに役員派遣を断られるケースが続出。
- 結果的に一部の協力的な加盟校への負担が増大。
- 役員の所属校がⅠ～Ⅲ部校に偏り、幅広い意見集約に支障が出ている。



役員派遣校・非派遣校間の「負担の平均化」

役員派遣へのインセンティブ設置

制度内容詳細

①連盟費及び部員登録費を半額に設定し、残余分は役員派遣負担金を通して回収する

・連盟費： ¥ 20,000 → ¥ 10,000

・登録費： ¥ 1,000 → ¥ 500

②減収分を役員非派遣校に役員派遣負担金として負担してもらう。ただし、負担割合として面接に参加した大学の方が面接不参加大学より少なくなるよう設計。これを加重率として定義し、部員数とかけ合わせたものを加重部員数として定義。なお、既に現役役員を派遣している大学は、「派遣有り」としてカウント。

・参加：部員数×1.5倍

・不参加：部員数×2.0倍

③なお、百射会までに内定辞退した場合は加重倍率を3倍とし、それ以降に蒸発した場合・更迭された場合は更迭条項を適応する。

		加盟校別請求額		加盟校別請求額		役員派遣負担金関連				
		部員登録費・連盟費		部員登録費・連盟費		役員派遣負担金関連				
大学名	部員数	連盟費 (①)	部員登録費 (②)	として計算した際の金額	の合計 (③)	差額合計	派遣状態	加重率	加重部員数	請求額
A大学	51	¥10,000	¥25,500	¥25,500	¥71,000		派遣した	1	51	¥0
B大学	14	¥10,000	¥7,000	¥17,000	¥34,000		面接あり	1.5	21	¥16,875
C大学	38	¥10,000	¥19,000	¥29,000	¥58,000		面接なし	2	76	¥44,375
D大学	25	¥10,000	¥12,500	¥22,500	¥45,000		内定後辞退	3	75	¥43,875
E大学	10	¥10,000	¥5,000	¥15,000	¥30,000		面接あり	1.5	15	¥13,875
合計	138人	¥50,000	¥69,000	¥119,000	¥238,000	¥119,000	派遣予定：1校		238	¥119,000

・部員登録費：¥20,000
・連盟費：¥1,000

部員登録費・連盟費として
請求する金額

・¥20,000→¥10,000
・¥1,000→¥500
として減額した際に
生じる差額

派遣状態に合わせて
4段階に分類。それ
ぞれの状態に応じて
倍率を割り当てる

部員数×加重率で
「加重部員数」を
算出する

「差額合計」を総加重部員数で割
り、「一人あたり」を算出。算出
後、各校の加重部員数と掛け合
わせて請求額を算出
※ただし、「役員派遣校」は請求
額はなしとする。

設定	
連盟費	¥10,000
部員登録費	¥500
派遣校の負担割 合	1
面接無負担倍率	2
面接有負担倍率	1.5
内定辞退負担倍率	3
減額前連盟費	¥20,000
減額前部員登録費	¥1,000

本連盟がパラメータ
として設定する範囲

これまでの議論を反映

- 部員数が少なくて役員を派遣できない加盟校に対して不利
→部員数に応じた金額設定
- 派遣および面接参加によるメリットが明確でない
→「加重倍率」の導入により解消
- 学連に対して純利益が発生しない金額設定

方針

- 現在に至るまでの経緯・議論の説明



- 各校議論の後、質疑応答の時間を設ける



- 挙手により決議
 - 金額設定方法も含めて、導入するか否か。
 - 部員登録費および連盟費の納入時期の関係上、この場で決定とする。

11. 女子部記録会行射本数について

これまでの経緯

- 2022年12月 学生弓道合同研修会にて発議
 - 当連盟役員から発議背景を説明（男女の競技格差、他大会の現状等）。
 - ブロック別討論会の議題とするも、十分な時間が取れず。

方針

- 再度、当連盟役員から関連事項の説明



- 各校、意見交換（グループディスカッション）
 - グループ分けは後程前の画面で公表
 - 最後に学連役員が意見の集約に参加します。一方の方向性にまとまらずとも、役員に報告できるところまでには形にしておくよう、議論をお願いいたします。



- 休憩後、集約した意見の公表。



女子部記録会 の競技本数 変更について

東京都学生弓道連盟
女子部委員長
村岡明花音

目次

◆女子部記録会の競技本数変更についての経緯

◆加盟校アンケート結果

40射、60射に対するそれぞれの意見

◆競技本数変更に対する懸念点・実現可能性

◆まとめ

女子部記録会本数変更の経緯

女子部記録会のあり方について学連内で議論



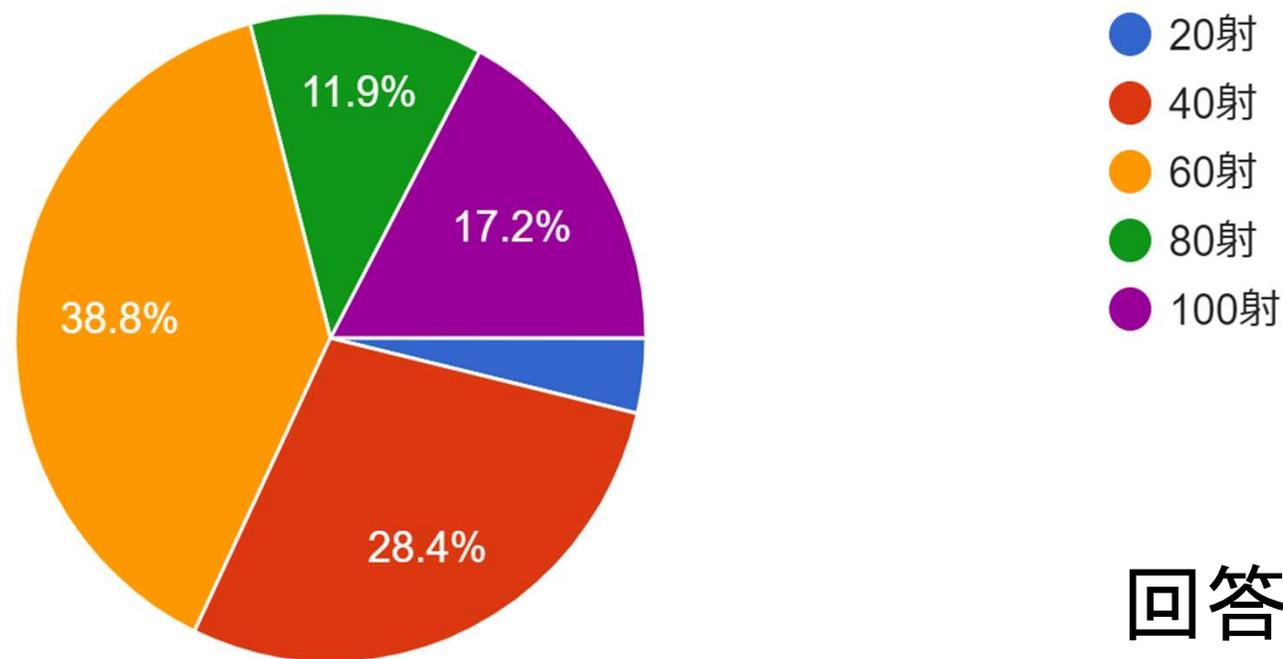
加盟校アンケート



第48回学生弓道合同研修会においてグループ別討論会を行ってきたが結論までには至っていない

 40射→60射に変更するか否か再び討論を行いたい

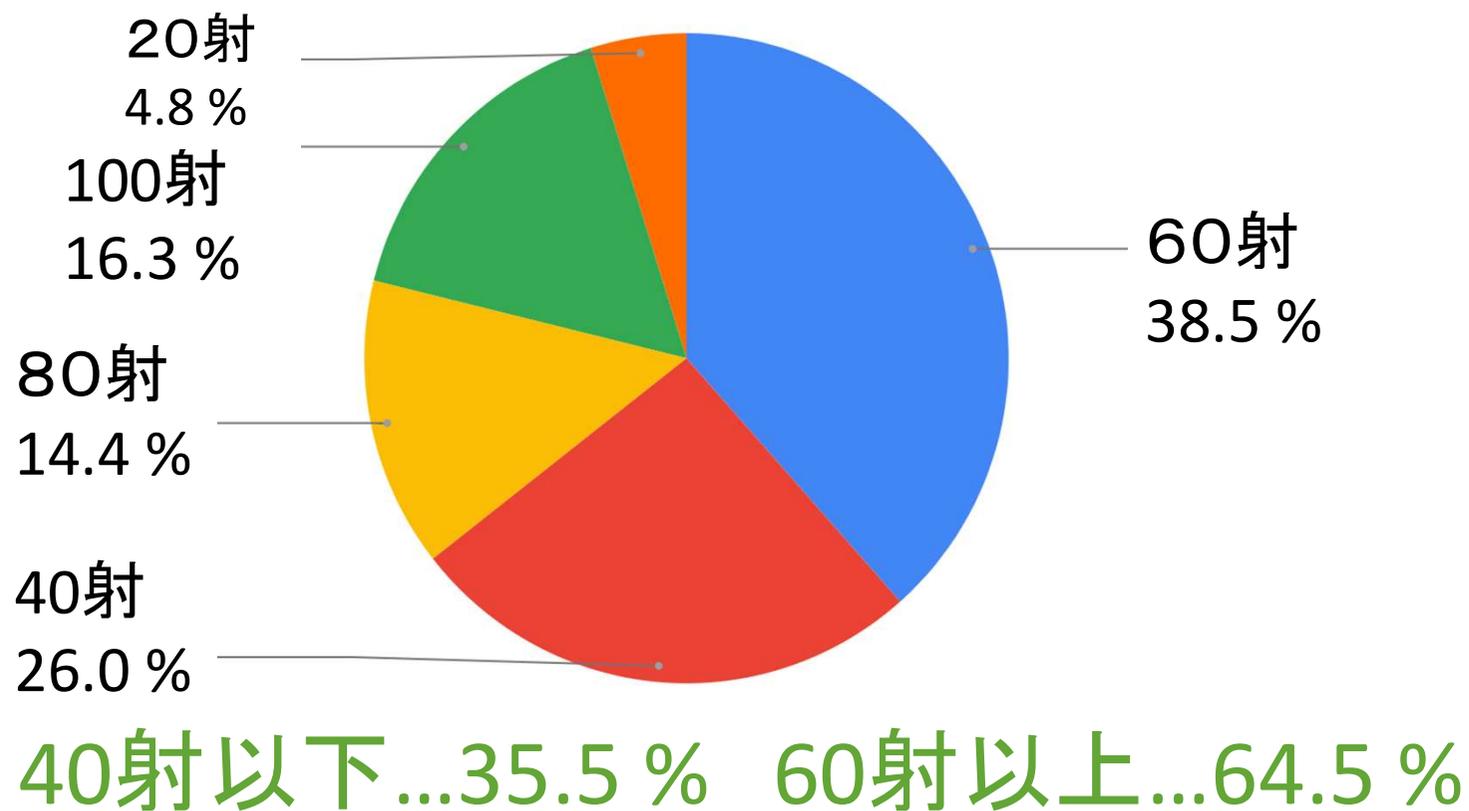
加盟校アンケート 記録会適正競技本数



回答数134件

40射以下:32.1% 60射以上:67.9%

記録会経験者の回答



40射 (28.4%)

- 👉 今までに問題がないため現状維持でいい
 - 👉 普段の練習や試合時にかかる矢数と同じくらいだから
 - 👉 体力的にちょうどいい競技本数
- 体への負担や疲労によるパフォーマンスの低下を危惧すると
40射が妥当であると考えから
- 集中力が続き、一本一本丁寧に引くことができるから

60射 (38.4%)

- ☞ 40射ではあまりにも男子と差がある
- ☞ 男子の半分以下は少なすぎるが、80射以上は多い
 - 体力的に100射は難しいが男子の半分以下の本数は少なすぎる
 - 男子の百射会は体力的に少し厳しい中で引くという醍醐味もあると思う
 - それを考えると40射ではあまり苦が無く80射では
 - ハードルが高いと感じたから
- ☞ 40射だと同中者が多数存在し順位をつけづらい(学連役員より)

第61回女子部記録会結果

第 61 回女子部記録会

優勝	： 関根 里沙	(明治大学 3年)	36 中
準優勝	： 三橋 結子	(法政大学 2年)	35 中
第3位	： 井村 理佐	(桜美林大学 2年)	33 中
第3位	： 見米 彩	(明治大学 3年)	33 中
第3位	： 山崎 琴葵	(早稲田大学 3年)	33 中
第3位	： 祝 りさ	(明治学院大学 2年)	33 中
第7位	： 須藤 なつみ	(桜美林大学 2年)	32 中
第7位	： 田中 咲妃	(日本大学 1年)	32 中
第7位	： 足利 有花	(法政大学 1年)	32 中
第10位	： 武井 由里菜	(日本大学 4年)	31 中
第10位	： 松井 和華	(中央大学 2年)	31 中
第10位	： 竹林 沙良	(日本女子体育大学 2年)	31 中

入賞者においても
同中が多数存在する

競技本数変更に関する懸念点

- ◆ タイムテーブル上、遅延が発生しかねない
(的替えの回数増加、選手の体力)
- ◆ 参加人数の減少による参加費の値上げ

競技本数変更時の運営上実現可能性

- ◆参加人数を減らすことで運営可能なタイムテーブルを組むことができる
- ◆関西地区では60射で行っている

まとめ

- ◆現状の40射のままがいいという意見と60射に変更したいという意見どちらも存在する
- ◆運営上60射への変更は十分可能である
- ◆女子部記録会の在り方について役員だけでなく加盟校も含めて考えていきたい

12. グループディスカッション

方針

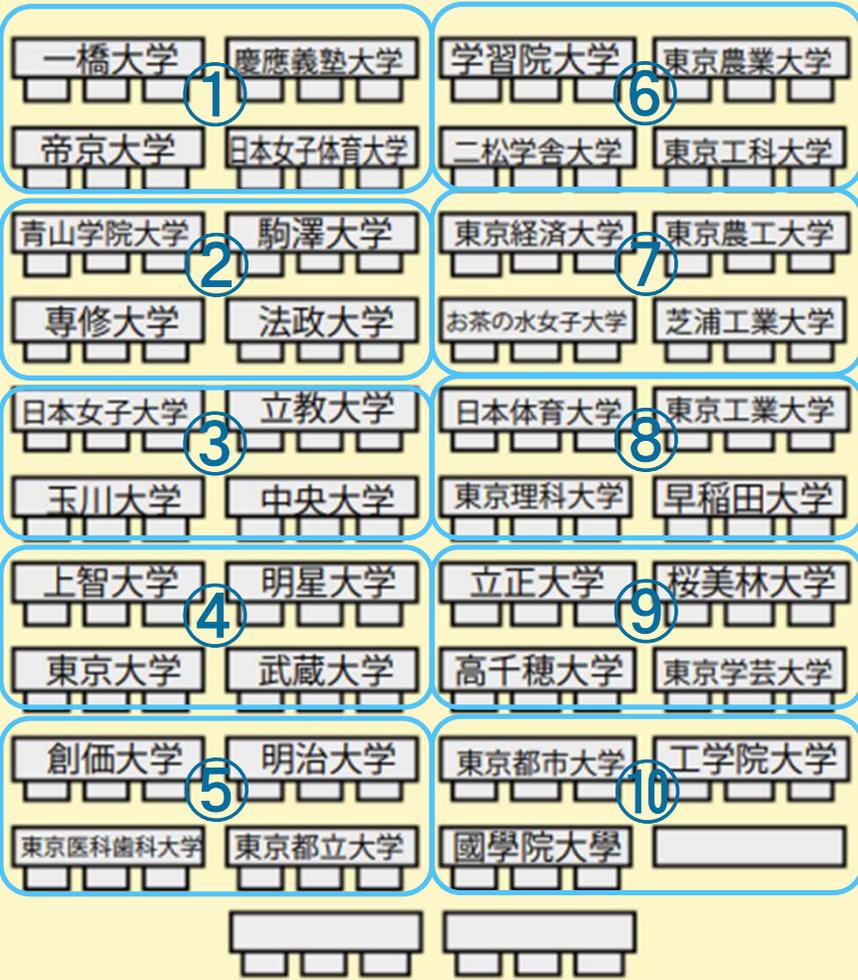
- 再度、当連盟役員から関連事項の説明



- 各校、意見交換（グループディスカッション）
 - グループ分けは後程前の画面で公表
 - 最後に学連役員が意見の集約に参加します。一方の方向性にまとまらずとも、役員に報告できるところまでには形にしておくよう、議論をお願いいたします。



- 休憩後、集約した意見の公表。



13. 第70期 リーグ戦に関して

「新人」・「旧人」について

- 旧人

- 「都学リーグ戦の試合において、一本でも引いた事がある選手」をさす
 - 付け矢のみ：カウントしない
 - 立順登録外：カウントしない
- 全関・インカレ・王座・百射会等への出場経験の有無は関係しない
- 新人戦・女子部新人戦への出場は不可
 - ※ただし「リーグ戦代替大会」への出場経験は含めない

- 新人

- 「都学リーグ戦に出場したことのない選手」

「コロナ禍に伴う不参加」への救済措置

- 本年度より、コロナを理由とするリーグ戦不出場への救済措置を、**全面的に廃止**



- リーグ戦不出場による自動降格（第五十五条第二項）
- 二年連続連続不出場によるリーグ降格（第五十五条第三項）

競技校・立ち合い校間の連絡手段について

- 競技校・立ち合い校間での連絡手段が統一されていなかったことによる、行き違い・トラブルなどが多発
⇒これを受けて、本大会においては連絡手段を予め指定することに決定
- 第70期リーグ戦の連絡手段：**学連作成のオープンチャットに限定**
＜メリット＞
 - 万一トラブルが発生した際に履歴をさかのぼって主張の確認ができる
 - 学連役員が常駐している為、トラブル発生時に迅速な対応が可能
 - 個人情報交換などを必要としない為、リスクを抑えられる

競技形式について

- **対面形式**

- 各加盟校の道場が試合会場
- 公平性担保のため、第三者道場を使用
ex:A大学対B大学（C大学立合）の試合は、D大学の道場で実施
- 各試合会場は現在も調整中。近日中に一覧を公開予定。

- **全日程日曜開催**

- 確保できる道場数の都合
- 女子は一会場で一日二試合実施（午前午後については学連が指定）

道場貸し出し校一覧

法政大学、桜美林大学、日本大学、早稲田大学、明治大学、
中央大学、慶應義塾大学、國學院大學、東京大学、
東京工業大学、立教大学、東京農工大学、東洋大学、東京農業大学、
電気通信大学、立正大学、玉川大学、東京外国語大学、一橋大学、
東京理科大学、学習院大学、成蹊大学、創価大学、国土舘大学、
東京学芸大学、成城大学、東京工科大学

ご協力、ありがとうございます。

試合の日程変更に関して

- 試合実施日の変更は、原則認めない。
 - 不可抗力的な事案が発生した場合、委員長から通達の可能性あり
(規約第四十条、および第一七六条を参照の上)

リーグ戦期間中の練習試合について

- リーグ戦期間中、当連盟に貸出を行う加盟校の道場での練習試合は一切禁止とする。
- なお、順位決定戦の週においては事前に当連盟に申告し、当連盟が認めた場合のみ練習試合を認める。

(当連盟規約 第七十六条抜粋)

14. その他質疑応答